



節分祭で豆まき - 坂本八幡大神社 -

2月3日(土)、坂本地区の坂本八幡大神社にて節分祭が行われました。今年は2名の年男や氏子総代が参加し、年男の方々は毎年恒例の和紙でできた裃(かみしも)に身を包んで登場!子どもサイズもあり、可愛らしい姿になりました。

本殿にておはらいを受けた後、宮司さんと「福は内、鬼は外」の合図とともに大きな掛け声で豆まきを行い、今年がより良い年となるように願いを込め、福を呼び込みました。



野球グローブ贈呈式~大谷翔平選手からの贈り物~

1月12日(金)、ロサンゼルス・ドジャースに所属する大谷翔平選手から、槻川小学校に野球グローブが届きました。これは、大谷選手が全国の小学校にグローブを寄付したもので、1月22日(月)に槻川小学校校庭にて贈呈式が行われました。

6人の6年生が川島校長からグローブを受け取り、きらきらした目でグローブに触れていました。

また、グローブには大谷選手からの手紙も同封されており、子どもたちは大喜びしていました。



東秩父村における空き家等の利活用促進に係る包括連携に関する協定締結式

空き家等の利活用促進に係る包括連携協定を締結

2月7日(水)、東秩父村・全国古民家再生協会・全国空き家アドバイザー協議会東京支部の3者により、空き家等の利活用促進に係る包括連携に関する協定を締結しました。空き家に関する協定は3件目となります。

これは、空き家等の発生抑制、利活用、適正管理等を通じて、村内の良好な生活環境の保全やまちづくり推進に寄与することが目的です。行政によるこれまでの取組みに加え、空き家課題解決のノウハウやネットワークを有する民間の専門団体との官民連携で地域課題解決を推進していきます。



城西大学と相互連携に関する基本協定を締結

1月31日(水)、東秩父村と城西大学が相互連携に関する基本協定を締結しました。大学との連携は2件目になります。

これは、包括的な連携のもと、産業、文化、学術等の分野で相互に協力し、地域の発展と人材の育成に寄与することが目的です。

今後、東秩父村と城西大学の特色を活かした事業の立案や交流を検討していきます。